

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	5 . 安全で安心な道路網の整備														
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)											重点配分対象の該当			
交付対象	神奈川県														
計画の目標	緊急輸送道路や緊急輸送道路を補完する道路において、法面对策や老朽橋の架け替え等の歩行者・自動車の安全通行対策を実施することにより、安全安心な道路ネットワークを確保する														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		2,452	A	2,452	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H28当初）		（H32末）
1	道路利用者や地域住民が安心して通行できるよう歩行者・自動車の安全通行対策の実施率を向上させる			
	歩行者・自動車の安全通行対策実施率（％）＝対策が完了した道路延長／対策が必要な道路延長	8%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 相模原愛川 馬渡橋	橋梁架替 N= 1 橋	愛川町	■	■				440		策定済
		(5-A1)																	
	A01-002	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 厚木清川 御門橋	橋梁架替 N= 1 橋	清川村	■	■				110		策定済
		(5-A2)																	
	A01-003	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 御殿場大井・矢倉沢	法面防災対策 L=0.35km	南足柄市	■	■	■	■	■	69		-
		(5-A3)																	
	A01-004	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(一)矢倉沢仙石原（南足 柄市と箱根を連絡する道 路）	法面防災対策 L=10.9km	南足柄市 箱根 町	■	■	■	■	■	1,833		-
										小計						2,452			
											合計						2,452		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

計画策定主体（神奈川県）にて評価を実施。

令和8年8月

公表の方法

神奈川県ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

災害時の代替ルートの確保、地域の交通利便性及び安全性の向上、安全安心な道路ネットワークの確保を目的とした法面对策や老朽橋の架け替えは、概ね計画通り推進された。
また、整備に伴い、歩行者・自動車の安全性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

未完成の事業については、本計画完了後も引き続き、防災・安全交付金を活用し、計画的に事業を推進する。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	計画期間中に台風襲来（令和元年台風19号）により大きな被害を受け、一部路線において災害対応等により事業進捗が図れず遅れが生じたが、概ね目標値に近い結果を得ることができた。（最終実績値98.36%）
	最 終 実績値	98%	